

中学 発展学習プログラム

必須教科に加え、本校独自の教育課程に位置づけている特色ある教科、社会ソーシャルスタディ・理科サイエンスと連携し、大学の先生をお招きし、学びを深めました。議論したり、実験したり、充実した時間を過ごしました。

金沢大学 人間社会学域法学類 福本 知行 准教授

10月28日(月) **3年生 社会ソーシャルスタディ**

「平等について」・・・「民意反映」という行為について講義と演習を通じて望ましい民意反映の在り方について体験的に学びました。



京都府立大学 生命環境学部 椿 一典 教授

10月31日(木)・11月1日(金) **1年生 理科**

「分子(構造式)と性質・匂い物質の合成」・・・有機化学の基礎を学び、芳香族を中心とした物質の匂いやエステル合成をすることで作り出される臭いを実験を通して比較体験しました。



滋賀県立大学 工学部 谷本 智史 准教授

11月7日(木)・8日(金) **2年生 理科**

「偏光板でプラスチックやビニールを見てみよう」・・・液晶パネルやサングラスにある偏光板を活用して、プラスチックなどを観察しました。見え方などの特徴から高分子について学習を深めました。



京都府立大学 生命環境学部 田中 俊一 准教授

11月12日(火)・19日(火) **3年生 理科サイエンス**

「タンパク質をキレイにしよう」・・・タンパク質の性質を詳しく学習しました。主に卵に含まれるタンパク質(アルブミンとグロブリン)を等電点の違いから分離し、各成分がどれだけ含まれているかなどを調べました。

